世界のあしたが見えるまち。TSUKUBA

つくば市記者会 御中

発信日：令和８年（2026年）10月26日（月）
発信元：つくば市　政策イノベーション部　デジタル政策課
市民部　市民窓口課

□取材依頼　■周知依頼　□募集告知　□その他

自治体窓口DXSaaSを活用した「引っ越しワンストップ窓口」サービスを開始します

つくば市は、市民の利便性向上と業務の効率化を図るため、自治体窓口DXSaaS※を活用した「引っ越しワンストップ窓口」サービスを県内で初めて導入します。

本サービスは、住民記録データを活用することで、申請書を何度も「書かない」・窓口で長時間「待たない」・複数の窓口を「回らない」ことを目指すもので、住所変更及び住所変更に伴い発生する手続きについて運用を開始します。

【開始日】　令和８年10月28日（水）

【導入場所】　市役所本庁舎１階　市民窓口課　住所変更窓口（⑰～⑳番窓口）

【対象手続き】
・住所変更手続き（転入届、転出届、転居届）
・住所変更手続きに伴い発生する国民健康保険、介護保険、医療福祉費支給制度（マル福）、小・中学校就学申立手続きなど

※自治体窓口DXSaaS

市役所の窓口を「書かない・待たない・回らない」窓口にするためのシステムです。従来、転入時には転入届のほか、子育てや介護に関する手続きごとに住所や氏名を繰り返し記入し、複数の窓口を回る必要がありました。自治体窓口DXSaaSの導入により、職員が窓口で必要な手続きを確認しながら申請内容を一括入力できるようになります。入力したデータは関係部署に共有されるため、住民は同じ内容の記入や複数の窓口を移動する負担が軽減されます。

なお、自治体窓口DXSaaSは、デジタル庁が定めた基準を満たすITベンダーのサービスを、自治体が選んで利用する仕組みです。